

2 要素認証の初期設定方法(学外ネットワークでスマートフォンのみでの設定)

2 要素認証とは、通常のアカウトとパスワードの認証に加えて、デバイスでの認証など別要素での認証を行うことで、パスワードが漏洩したとしても、なりすましを防ぐセキュリティ強化の手法です。

初期設定として、以下のように設定が必要となりますので、本マニュアルに沿って設定を行ってください。

本マニュアルでのスマートフォンは iPhone の画像を用いていますが、Android でも同じ流れで設定可能です。

1. スマートフォンで学内 LAN 以外の回線(自宅 Wi-Fi やスマートフォンの LTE(4G や 5G)など)に接続し、大学 HP(<https://www.otani.ac.jp>)の下部、「在学生・留学生の方」のリンク内「大谷大学 Web mail」からもしくは、次の URL から Web メールにアクセスする

<http://webmail.otani.ac.jp>

大学の認証ページが表示されるので、以下の情報を入力する

ユーザ名： ounet アカウトのユーザ名

パスワード： ounet アカウトのパスワード

ounet アカウトのユーザ名、パスワードは OTANI UNIPA と同じ



2. 以下のようなウィンドウが表示され、追加の情報を求められるので、上部のアカウントが大学の ounet アカウントで間違いないかを確認して「次へ」をクリック（異なるアカウントが入っている場合は、「別のアカウントを使用する」を選択）



3. 以下の画面が表示されたら、いったんブラウザでの操作を中断して Microsoft Authenticator アプリをスマートフォンにインストールします。こちらのブラウザのこの画面には再度戻ってきて設定しますので、再度アクセスできるようにしておいてください。



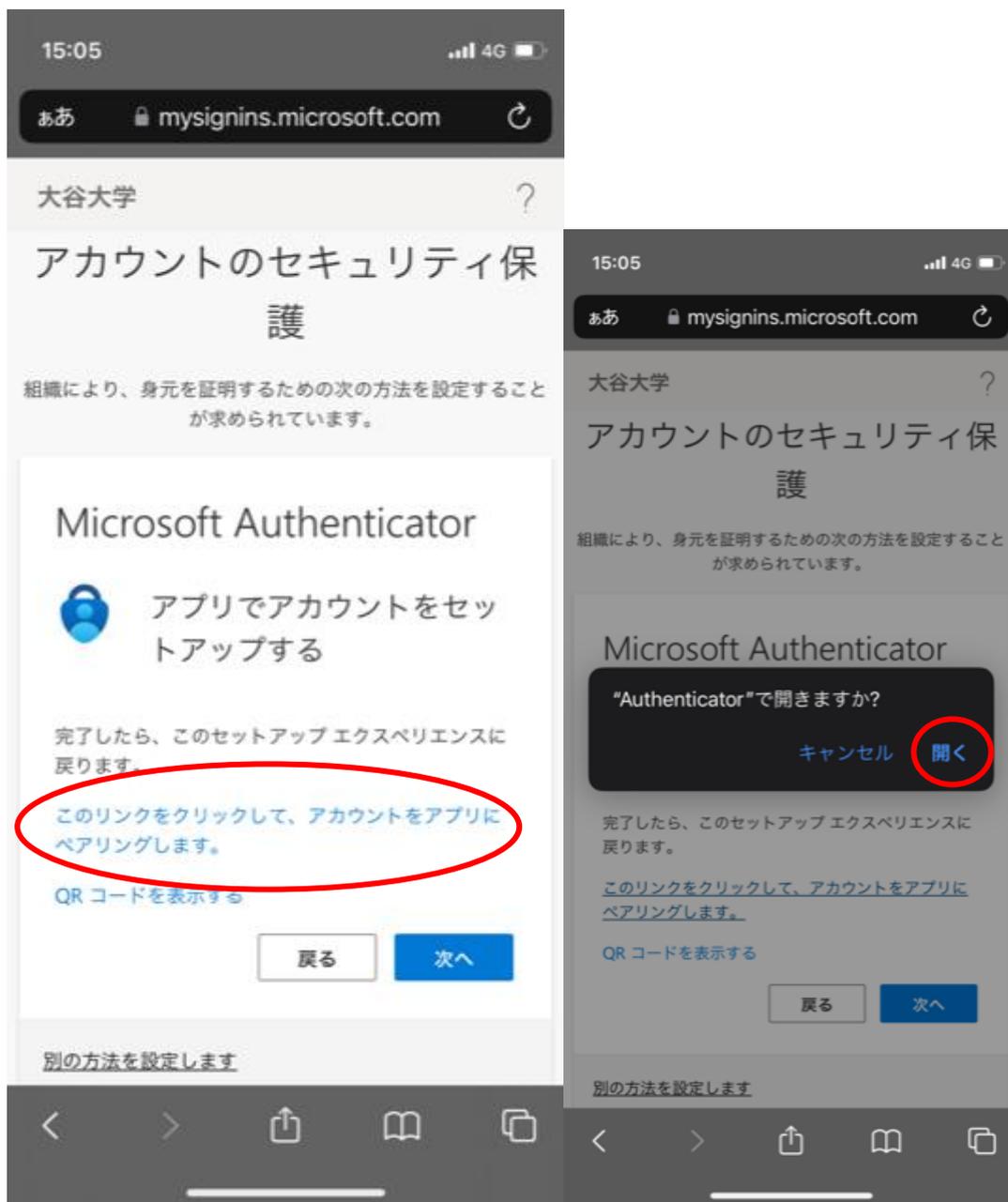
4. 次に、スマートフォンで、認証用アプリである Microsoft Authenticator を検索し、インストールします。（アプリ名は Microsoft が先頭につきます。似たアプリと間違えないよう注意してください）



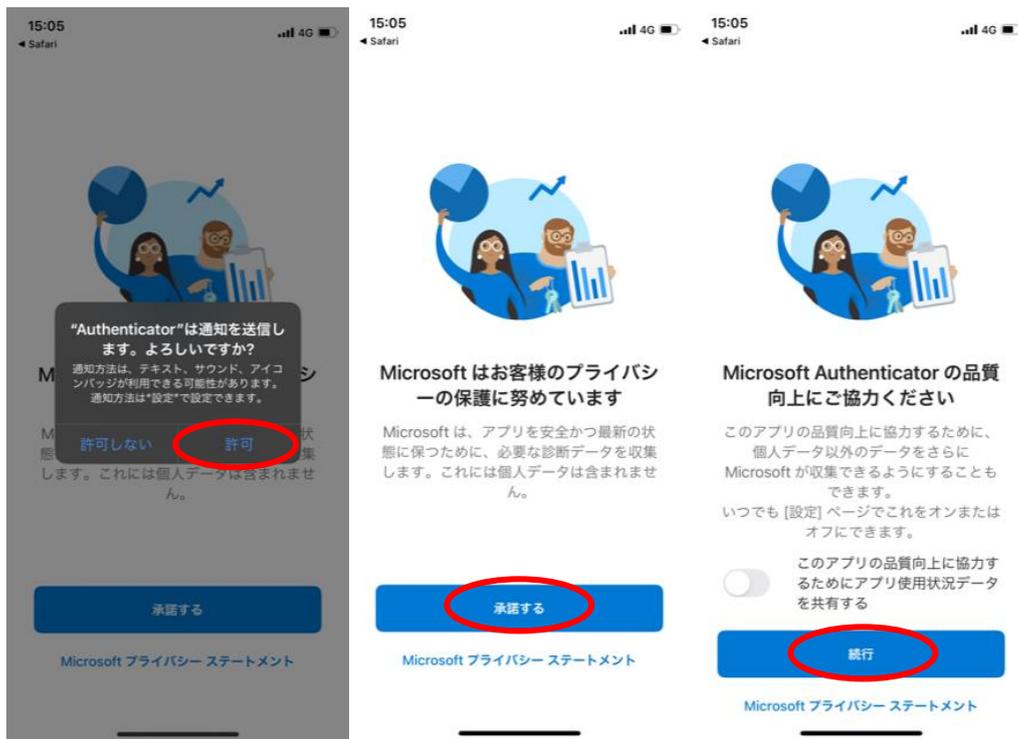
5. スマートフォンにアプリのインストールが完了したら、**手順3のさきほどのブラウザ画面に戻ります。**「次へ」をタップします。



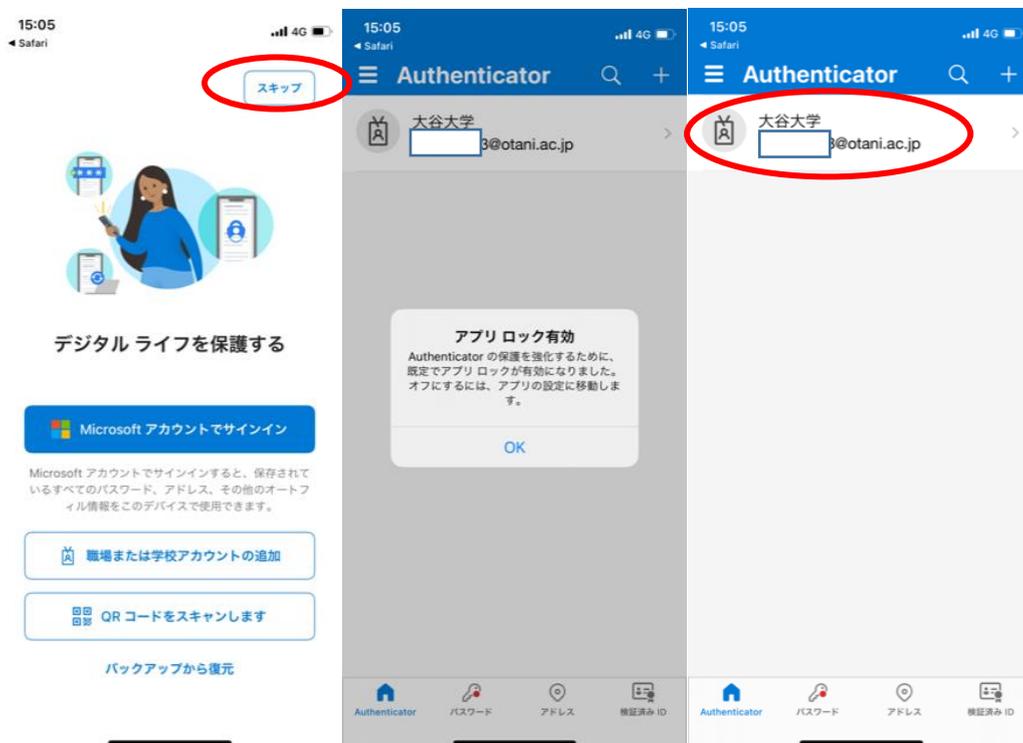
6. 以下の画面が表示されるので、「このリンクをクリックして、アカウントをアプリにペアリングします。」をタップします。「” Authenticator” で開きますか?」のウィンドウが表示されますので、「開く」をタップします。



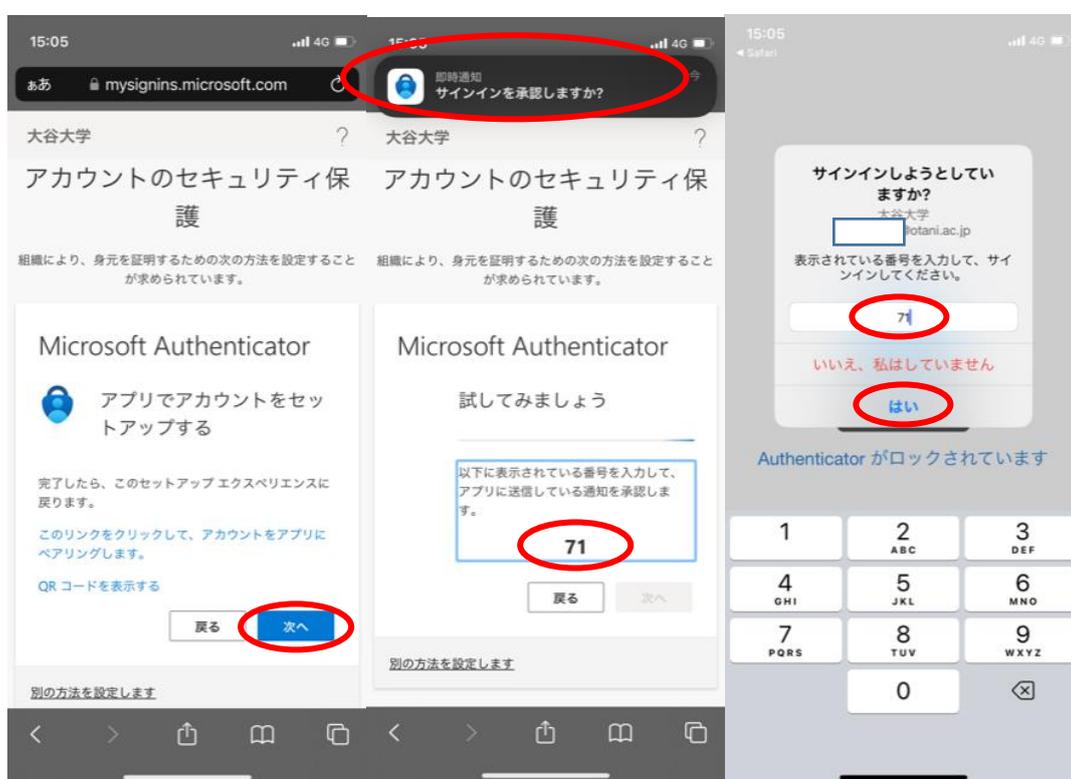
7. Microsoft Authenticator アプリが自動で起動します。2要素認証については、必ず通知機能を利用するため、**通知の送信は必ず許可**してください。次に「承諾する」をタップします。さらに次の画面で、「続行」をタップします。



8. 次の画面は以下となり、右上の「スキップ」をタップします。アプリロックの有効の画面が出ますので、「OK」をタップします。大谷大学の文字と自分のアカウントが入っていることを確認する。

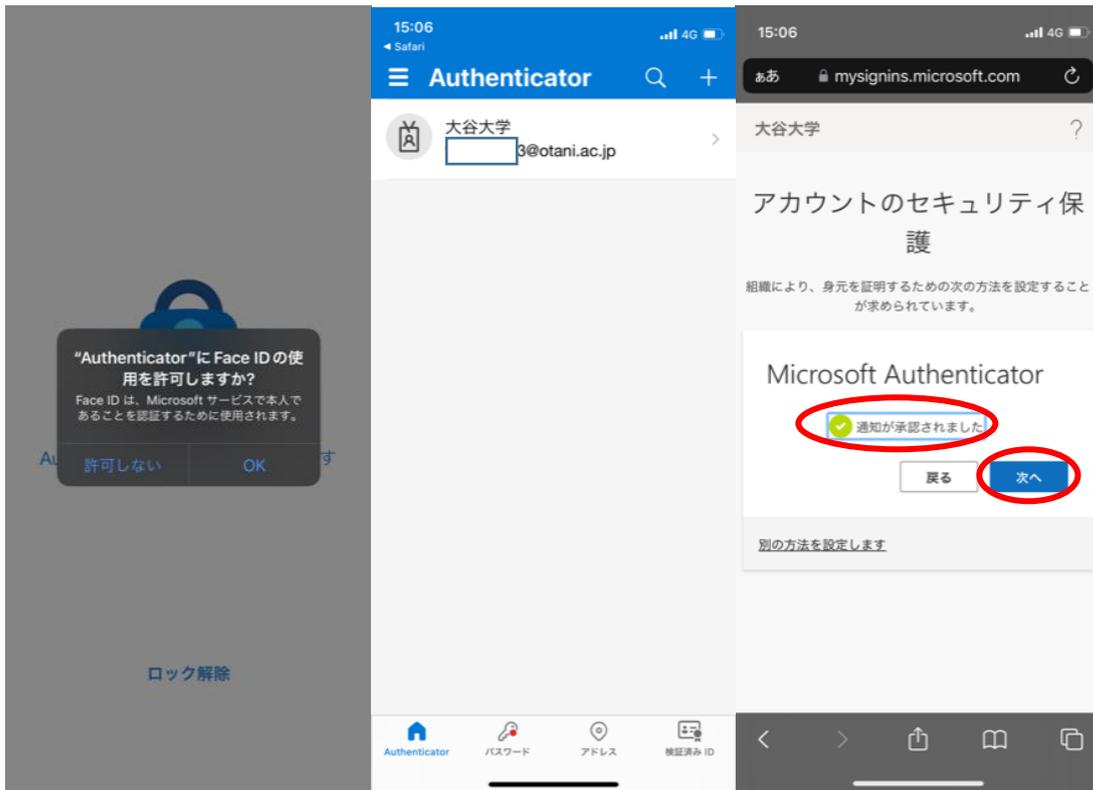


9. アプリ上で大谷大学の文字とアカウントが表示されているのを確認した後に、再度手順6のブラウザの画面に戻ります。「次へ」をタップします。すると、「試してみてください」の画面に遷移し、2桁の数字が表示されます。そのままの状態ですばらくすると、Microsoft Authenticator の通知が届き、そちらを開くと、2桁の数字を入力できますので、先ほど表示されていた2桁の数字を入力します。なお、数字は毎回変わります。最後に「はい」をタップします。この「はい」の位置も都度変わりますので、タップする際は注意してください。また、自分がメールや Teams などにアクセスしようとしていない場合は、「いいえ、私はしていません」を選択してください。ただし、ロックがかかったりしますので、誤って押さないようにしてください。



10. 次に、Microsoft Authenticator アプリに Face ID の使用を許可しますか? という表示が出ますので、好みの方を選んでください。2 要素認証の度に複数回コード入力をする必要がありますので、Face ID を許可することを推奨します。

次に、自身のアカウントが表示されますので、再度手順9のブラウザの画面に戻ります。そうすると、「通知が承認されました」という画面に遷移しますので、「次へ」をタップします。



11. 次に以下のように、登録完了の画面が表示されますので、「完了」をタップして設定は完了となります。もともとアクセスしようとしていた、webメールの画面が表示されます。



以上で初期設定は完了となります。

再度、学外より web メールにアクセスした際に、スマートフォンの通知で認証の通知が届きますので、表示されている 2 桁の数字を入力すると web メールにアクセスできます。なお、学内 LAN に接続している場合、または情報処理教室や総合研究室などの大学設置 PC では、こちらのスマートフォンでの認証は不要です。

また、一度 2 要素認証を行うと 2 週間は再度認証不要としています。ただし、ブラウザがプライベートモードになっている場合やアプリの種類によっては、次回学外のネットワークからのアクセス時も再度認証が必要になりますので、注意してください。

本初期設定はクラウドに保存されているため、端末やアプリごとに初期設定を行う必要はありません。この初期設定さえ行えば、必要な場面で 2 要素認証を求められるため、求められた場合に認証アプリで許可を行う形となります。

ただし、スマートフォン自体を機種変更した場合は、設定の登録し直しが必要になりますので注意してください。詳細は、以下の別マニュアルの URL を参照ください。また、あわせて 2 要素認証における設定の変更や更新、削除などについても示していますので、以下より参照してください。

<https://web.otani.ac.jp/mfa>

また、2 要素認証について問題がある場合は、総合研究室の情報教育アシスタントまたは、響流館 1F 情報処理準備室(教育研究支援課事務室)までお問い合わせください。

ounet@sec.otani.ac.jp